



## 1. 背景

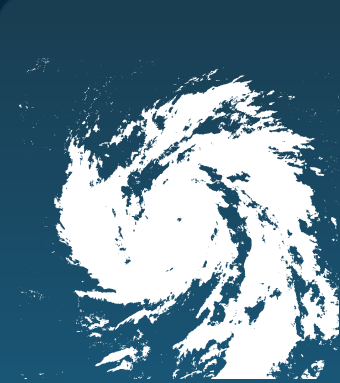
- ★ 地球システムを総合的に理解するには地球観測データの統合が必要、ということは認識されているが、実際には種々の困難がある。
- ★ 地球システムの層構造（○○層）ごとに観測されたデータを鉛直方向に統合するためのシステム（Vertical Earth）を提案する。

## 2. 方法

- ★ 地理情報システム (GIS) の概念を基盤にシステムを発展させる。
  1. レイヤ構造が鉛直統合によるデータの重ねあわせに適している。
  2. ネットワーク上で分散したデータをウェブサービスを用いて統合する仕組みが既に確立している (Web Map Service)。

レイヤを用いた鉛直的統合+ウェブサービスを用いた水平的統合

## 3. 現況



<http://www.digital-typhoon.org/>  
デジタル台風

60,000 枚以上の台風画像  
50 年以上にわたる台風経路データ  
3 億件以上のアメダスデータ  
検索機能が充実したデータベース



南極 GIS

国立極地研究所が保有する膨大な  
地球観測データをデジタル化

## 4. 目標と展開

- ★ データ統合によって初めて見えてくる現象を発見したい。
- ★ ポータルサイトを発展させるための共同研究を募集しています。

磁気圏

熱圏

中間圏

成層圏

対流圏

水圏

地圏

生物圏